東亜ディーケーケー㈱
SDS 番号:CLCK320-2-ML034-22
製品名:鉄測定用試薬 DosiCap Zip A

作成日　2018 年　5 月 22 日
改訂日　2023 年　2 月　6 日

安全データシート

１．化学品及び会社情報

化学品の名称　：　鉄測定用試薬 DosiCap Zip A
カタログ No　：　LCK320-2
品目コード　：　ー
供給者の会社名称，住所及び電話番号
東亜ディーケーケー株式会社
東京都新宿区高田馬場 1-29-10
担当部門　：　生産部　HACH 技術課
04-2957-6152
ＦＡＸ番号　：　04-2957-9906

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

健康有害性　皮膚腐食性／刺激性 区分 2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 2A
特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性）

（上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。）

ＧＨＳラベル要素

絵表示

注意喚起語　警告
危険有害性情報　皮膚刺激
強い眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

安全対策　粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
取扱い後はよく眼を洗うこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置　皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
特別な処置が必要である（詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと）。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 施錠して保管すること。
廃棄	地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

３．組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名	L-アスコルビン酸	メタほう酸ナトリウム四水和物
含有量	50.0-60.0%	20.0-30.0%
化学式又は構造式	$C_6H_8O_6$	$NaBO_2 \cdot 4H_2O$
官報公示整理番号		
化審法	5-62	1-69
安衛法	―	―
CAS No.	50-81-7	10555-76-7

４．応急措置

吸入した場合	:	空気の新鮮な場所に移すこと。
皮膚に付着した場合	:	直ちに多量の水で洗い流すこと。
眼に入った場合	:	多量の水で 15 分以上よく洗い流すこと。医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	:	水で口をすすいだ後、大量の水を飲ませること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	刺激性
医師に対する特別な注意事項	:	症状に応じて治療すること。

５．火災時の措置

適切な消火剤	:	周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	:	データなし
火災時の特有の危険有害性	:	火災により有害な蒸気を発生することがある。
消火を行う者の保護	:	火災の際には自給式呼吸器を着用すること。個人用保護具を使用すること。燃焼残留物や汚染された消火排水は、地方自治体の規制に従って廃棄すること。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置	:	指定された個人用保護具を使用すること。
環境に対する注意事項	:	地表水や汚水排出系への流出を防ぐこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	漏出物は工具を用いて回収すること。
二次災害の防止策	:	漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い	:	換気の良い場所でのみ取り扱うこと。
技術的対策	:	データなし
安全取扱注意事項	:	データなし
接触回避	:	データなし

保管　：　容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所で保管すること。
安全な保管条件　：　データなし
安全な容器包装材料　：　データなし

８．ばく露防止及び保護措置

許容濃度　：　データなし
設備対策　：　安全シャワー、洗眼設備、換気設備
保護具
呼吸用保護具　：　適切な呼吸用保護具
手の保護具　：　保護クリーム、耐化学薬品性手袋（ブチルゴム製、ニトリルゴム製等）
眼、顔面の保護具　：　ゴーグル型保護眼鏡、保護面
皮膚及び身体の保護具　：　保護衣
一般的な衛生上の注意事項　：　本製品を使用する際は、一般的な労働衛生上の規則に従うこと。作業場の危険物の濃度や量に応じて保護具を選択すること。使用を中断する際や使用後は、手などをよく洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再利用する場合には洗濯すること。ダストや蒸気の吸入を避けること。適切な呼吸用保護具を装着すること。
環境ばく露対策　：　下水、地面及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

９．物理的及び化学的性質

物理状態	：	固体（凍結乾燥）
色	：	白色
臭い	：	無臭
分子量	：	データなし
融点／凝固点	：	データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	：	該当せず
可燃性	：	該当せず
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	：	該当せず
引火点	：	該当せず
自然発火温度	：	該当せず
分解温度	：	4.4 (20℃)
ｐＨ	：	データなし
動粘性率	：	該当せず
溶解度	：	水：完全に溶解する (20℃)
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	：	該当せず
蒸気圧	：	該当せず
密度及び／又は相対密度	：	該当せず
相対ガス密度	：	データなし
粒子特性	：	データなし

１０．安定性及び反応性

反応性　：　通常使用下にて特になし
化学的安定性　：　適切な条件下にて安定である。
危険有害反応可能性　：　特になし。
避けるべき条件　：　極端な温度、直射日光
混触危険物質　：　データなし
危険有害な分解生成物　：　適切に保存および使用する場合は分解しない。

１１．有害性情報

急性毒性	:	データなし
皮膚腐食性／刺激性	:	混合物の皮膚腐食性及び皮膚刺激性成分濃度により区分 2 とした。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	:	混合物の眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性成分濃度により区分 2A とした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:	データなし
生殖細胞変異原性	:	データなし
発がん性	:	データなし
生殖毒性	:	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	:	混合物の特定標的臓器毒性(単回ばく露)成分濃度により区分 3(気道刺激性)とした。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	:	データなし
誤えん有害性	:	データなし

１２．環境影響情報

生態毒性	:	データなし
残留性・分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
土壌中の移動性	:	データなし
オゾン層への有害性	:	データなし

１３．廃棄上の注意

化学品，汚染容器及び包装の安全で，かつ，環境上望ましい廃棄，又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物	:	地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	:	容器は再利用しないこと。

１４．輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	:	該当せず
海上規制情報	:	該当せず
航空規制情報	:	該当せず
国連番号	:	該当せず
品名（国連輸送名）	:	該当せず
国連分類	:	該当せず
容器等級	:	該当せず
緊急時応急措置指針番号	:	該当せず
輸送の特定の安全対策及び条約	:	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name	:	Not Currently Regulated
Hazard Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

航空規制情報

Proper Shipping Name	:	Not Currently Regulated
Hazard Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

海上規制情報

Proper Shipping Name	:	Not Currently Regulated
Hazard Class	:	Not Applicable
Subsidiary Risk	:	Not Applicable
ID Number	:	Not Applicable
Packing Group	:	Not Applicable

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類：クラス９（その他の危険物質）、国連番号：３３１６

１５．適用法令

化学物質管理促進法（ＰＲＴＲ）	:	第１種指定化学物質（法第２条第２項、施行令第１条別表第１） ほう素化合物（管理番号：405）
労働安全衛生法	:	名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第５７条第１項、施行令第１８条第１号、第２号別表第９） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２、施行令第１８条の２第１号、第２号別表第９） ほう酸及びそのナトリウム塩（政令番号：544）
毒物及び劇物取締法	:	該当せず

１６．その他の情報

引用文献等

① Hach Lange GmbH SDS LCK320-2 (LCK320 Iron, DosiCapZip A;2/2)
② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース㈱
④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

ＧＨＳ分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、ＨＡＣＨ社のＧＨＳ分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。